

◆日本共産党の見解を紹介します。

<http://toride.jcpweb.net>

メール jcp.toride@blue.ocn.ne.jp

◆ご意見、ご要望をお寄せください。

明るい取手

2012年12月23日(日)

発行:日本共産党取手市委員会

取手市井野3-19-6 TEL.72-7816

生活のお困りごとなどお気軽にご相談を

■高木晶市委員長/TEL:74-2004

■加増みつ子市議/TEL:74-8154

■遠山ちえ子市議/TEL:83-8290

■鈴木きよし市議/TEL:74-8160

■関戸 勇市議/TEL:78-0500

小文間小、井野小、戸頭西小の存続を求め る請願・陳情に10件、6000筆の署名

怒 統廃合 強行!

取手市議会は、12日、地元住民らが猛反対する中、市長提案の「取手市立学校設置条例の一部改正する条例」を市長派議員らの多数で可決しました。これにより、小文間小、井野小、戸頭西小は平成27年3月31日までに廃校、平成27年4月1日から小文間小、井野小は吉田小に、戸頭西小は戸頭東小に統合されます。今回の「小学校廃止条例」に反対した議員は、加増みつ子、遠山ちえ子、鈴木きよし、関戸勇、飯島悠介、川又貞男、平由子各市議の7名。賛成議員は18名でした。(関係記事は裏面に)

ウェルネスプラザビル建設中止を求め、5978筆の署名

12月定例市議会で審議された「小学校統廃合」、「取手駅西口北土地利用計画」に関する請願・陳情

- 小学校の「統廃合計画」の見直しを求める請願(503人) …12月12日市議会本会議で不採択
戸頭団地自治会会長を請願人代表とし、地域住民が統廃合計画を中止し戸頭西小の存続と「耐震補強」を求めた請願
- 井野小学校の存続を求める請願(2208人) …不採択
市民グループ・「井野小学校の存続を求める会」が井野小の存続を求めた請願
- 子どもたちが健やかに成長できる安全・安心の学校教育へ「小学校統廃合計画」の中止を求める請願(419人) …不採択
市民グループ・「子どもと教育を守る取手市民ネットワーク」が小学校6校の廃止計画中止と「耐震化」を求めた請願
- 戸頭西小学校の存続・耐震化を求める請願(2015人) …不採択
市民グループ・「学校統廃合を考える戸頭の会」が統廃合計画を白紙に戻し、戸頭西小の存続と耐震化工事を求めた請願
- 白山西小学校の存続・耐震化を求める請願(366人) …不採択
市民グループ・「白山西小学校の存続を求める会」が白山西小の存続と耐震化工事を求めた請願
- 取手市立小学校の「統廃合計画」を中止し歴史と伝統ある小文間小学校存続を求める請願(168人) …不採択
市民グループ・「(仮称)小文間小学校の存続を求める会準備会」と「子どもと教育を守る取手市民ネットワーク」が小文間小の存続を求めた請願
- 取手市立小文間小学校の統廃合に関する陳情(6人) …不採択
小文間地区区長6名が小文間小学校の統廃合について、地域の合意形成のための検討会設置等を求めた陳情
- 取手市立小文間小学校の存続に関する陳情(8人) …不採択
市民グループ・「小文間地域の発展を願う会」が、小文間小学校の存続、特色ある授業など導入し、取手市のモデルとなるような学校を求めた陳情
- 取手市立小文間小学校の統廃合に関する陳情(6人) …採択
地域市民が、小文間小が廃校となった場合でも、売却せず児童が増加した場合に再度学校として転用できるよう維持管理することを求めた陳情
- 取手市立小文間小学校の統合に関する陳情(6人) …不採択
地域市民が、歴史と伝統のある小文間小を存続させ、少人数学級を進めることを求めた陳情
- 財政(資金)計画が大幅に変更(拡大)された「ウェルネス・タウン取手の創造」に関する請願(166人) …不採択
事業費が36億円から48億円に拡大した理由、合併時の計画に含まれていない計画、財政計画の根拠を明らかにすることなどをもとめ、説明責任を果たすまで予算の執行停止、「計画」全事業の停止と特別委員会設置を求めた請願
- 「(仮称)ウェルネスプラザ整備計画(案)」関係予算の執行停止を求める請願(196人) …不採択
パブリックコメントの出された市民意見の全面公開とその対応についての市民への説明、事業費が大幅に膨らんだことの説明と住民懇談会のやり直し等で説明責任を果たすまで、ウェルネスプラザ実施設計費1億円の執行停止を求めた請願
- 「(仮称)ウェルネスプラザ整備計画(案)」の中止を求める請願(5978人) …不採択
市民グループ・「ウェルネスプラザビル建設の中止を求める連絡会」が「(仮称)ウェルネスプラザ整備計画(案)」の中止と「B街区の土地利用検討協議会」の設置を求めた請願
- 取手駅西口地区の活性化早期実現を求める請願(45人) …採択
地権者らがウェルネスプラザ等の取手駅西口北土地利用構想、北土地区画整理事業の早期実現を求めた請願
- 市民の多様なニーズを満たす多目的ホールの建設を求める請願(400人) …採択
ムーサピアノクラブ代表を請願人代表とし、現計画案のウェルネスプラザの多目的ホールに関する請願

住民の声に背を向け、市長の政策なんでも賛成の市議会与党

市議会は、15件1万2000人の署名による「小学校統廃合」・「ウェルネスタウン構想」中止を求める請願・陳情をことごとく不採択としました。住民合意なき小学校統廃合を推進し、「談合疑惑」の解明もないまま「ウェルネス」の名で税金の無駄遣い重ねる駅西口前開発をトップダウンで進めるさながら市長の応援団と化した市議会与党に市民の怒りが広がっています。

「自転車駐車場」入札不調 ゼネコン受注価格つり上げ要求？

11月29日入札を執行した「自転車駐車場新築工事」は、入札予定価格（4億5990万円）を大幅に上回るゼネコンの応札（6億585万円）により不調（再入札）になりました。

予定価格の事前公表にもかかわらず、それを大幅に上回る応札は、ゼネコンの受注価格引き上げ要求そのものです。一方、同日行われた「歩行者デッキ整備事業」の入札は、予定価格を大幅に下回る77%という低入札の落札でした。

「ウェルネス構想」は、当初の予算38億円から46億円に事業費が膨らむなど、事業費は変更に変更を重ねるズサンな計画で、進めば進むほどほころびを隠しきれなくなっています。

市議会 20日まで延長

11月28日から12月12日までの会期で開かれていた定例市議会は、20日まで会期を延長。「ウェルネス構想」の一環である「歩行者デッキ」の契約議案と、入札に失敗した「自転車駐車場建設」の補正予算増額の追加議案を、急ぎよ上程し延長議会で議決に持ち込むためのものです。

「特別委員会」 入札疑惑、未解明のまま 6600万円増を議決

延長市議会の12月18日、取手駅北土地利用構想に関する特別委員会（金澤克人委員長）が開かれ、歩行者デッキの契約議案と、自転車駐車場事業費増額補正予算（6600万円増）について審議し賛成多数で可決しました。議会最終日（20日）の本会議で全議員による採決結果は反対9名、賛成16名。補正予算は可決しました。

●「歩行者デッキ整備工事契約」と「自転車駐車場整備工事費増額補正予算」に対する議員の態度（特別委員会）

【反対議員】 加増みつ子、鈴木きよし、市村達明

【賛成議員】 中村修、染谷和博、小嶋吉宏、川又貞男、山野井隆、落合信太郎

委員長（金澤克人）は採決に加わらず



総選挙 結果を検証

「自公圧勝、と言われるが…
比例は自民219万票減、公明94万票減
…2009年比
信任されたとはとてもいえない

マスメディアは総選挙の開票を受けて、いっせいに「自公圧勝」などと報じています。確かに議席の上では、自民294、公明31で両党合わせて衆院の3分の2以上を獲得しました。しかし、民意の実際を見ると一。

民意をもっともよく反映する比例代表でみると、国民から「自公政権ノー」の厳しい審判を受けた2009年衆院選よりもさらに自民は219万票減、公明も94万票減りました。

つまり、「民主もダメだから自民へ」とは有権者は動かなかったのです。そのことは有権者が模索し悩んだ結果、1000万人以上が棄権したことにも表れています。投票率が前回比約10ポイントも減となったため得票率が上がり、比例で見れば議席で微増にすぎません。（グラフ参照）

それは自民党自身が選挙戦で「自民党に風なんか吹いていない」（石破茂幹事長）と

自認していた通りです。安倍晋三総裁も開票結果を受けて「自民党に対してまだ完全に信頼が戻ったということではない。3年間の民主党の政治の混乱に対してノーという結果だ」といわざるをえませんでした。国民に信任されたとは、とてもいえない結果です。

得票減なのに大量議席 小選挙区での欠陥あらわ

自民が大きな議席を得たのは、比較第1党が議席を独占できる小選挙区制の影響です。

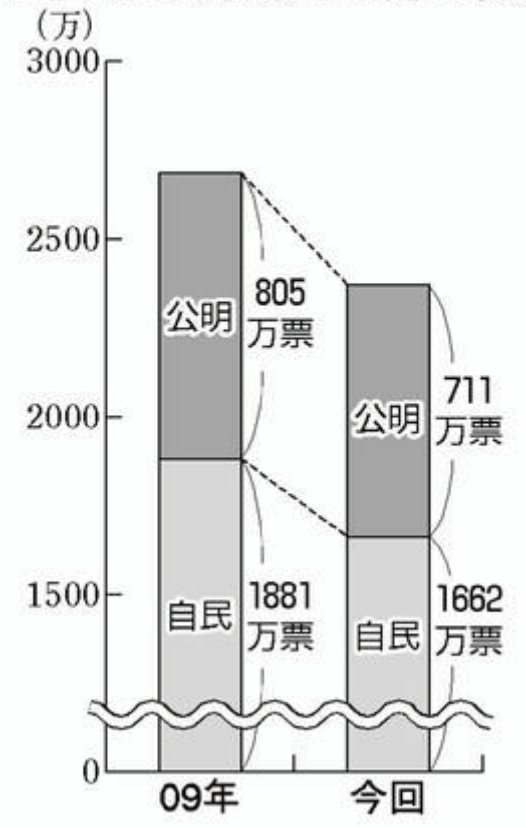
自民は小選挙区でも前回比166万票減らし得票率は43%なのに、議席占有率は79%にもなりました。民意を大政党本位にゆがめる小選挙区制の欠陥を示しています。自公両党の「圧勝」は、民主党の公約破りによる「敵失」と、選挙制度に助けられてのことです。

しかも、選挙戦で自民党は争点を覆い隠す姿勢に終始しました。

民主、公明両党と消費税大増税の合意を結んで法案を強行しながら、増税実施の賛否を問われると「マルとかバツとか単純にいけない」（安倍氏）とごまかし、国民に信を問うことを回避しました。原発についても、再稼働も新設も認める立場にもかかわらず、「脱原発依存」とうそぶきました。

選挙直後のアンケート調査では、「自民党に優先して取り組んでほしいこと」のトップは景気・経済対策で64%、続いて社会保障11%、原発10%でした。改憲問題などまったく上がっていません。（フジテレビ番組「とくダネ！」）

2009年総選挙と 今回の比例代表の得票数



2009年総選挙と 今回の比例獲得議席数

